

【全校】未来を創る会

2月28日（金）の5・6時間目に、「未来を創る会」を行いました。

5時間目には、第1部として、縦割り学級に分かれ、各教室で3年生一人一人が、1・2年生に、3年間を通して自分の弱さに向き合い、課題を克服したことや、自分の弱さによって、今も後悔が続いていること等、実体験から具体的な事実や思いを語りました。こうした先輩の自分の弱さに向き合った姿を知り、1・2年生も、自分の弱さや悩みを打ち明ける等、自分の立場に応じて先輩に本気で相談する姿があり、貴重な時間となりました。

6時間目には、第2部として、体育館で全校生徒が集まり、各学年が1年間の成果を発表すると共に、磨き上げてきた学年合唱を披露しました。

1年生は、「自分から」「相手を大切にする」をキーワードとして高めてきた4本柱の姿と、取り組む意識の変容に自信をもつことで、「よりよい穂積中学校を創り上げます。まかせてください。」と宣言しました。

2年生は、「共生・自立」に向けて、個人が仲間のために取り組めたこと、「活気と主体性」を求め、自分たちで創り出すことができたこと、日常の「本質」を見極めることで、自信をもって行動できるようになったことを語りました。最高学年で花を咲かせる丈夫でしなやかな幹になった自分や仲間に誇りをもった堂々とした発表でした。

3年生は、一人一人の成長の実感と、共に過ごした唯一無二の友を誇りに思う気持ちを語りました。また、何を行うにも、意識（目標）を強くもち、本質を見極めることで、自分の弱さに向き合えたこと、個々の力を高めることで唯一無二の学年を創り上げることができたことを発表することで、1・2年生の今後の指針となりました。そして、まさに個々が輝き、学年が大きく輝いた1・2年生を圧倒する学年合唱の披露は、下級生のよき刺激となりました。

校長先生からは、落ち着きと安定感に加え、主体性と活気に満ちた穂積中学校をつくった3年生に感謝すると共に、進化を止めないために、「個が成長し自立する。個が力をつける穂積中をめざしてほしい！」という、今後、1・2年生が向かう目標を示していただきました。どの学年においても自信と誇りに溢れ、新たな一步を踏み出す強い願いがもてる素敵な会となりました。

